

公開セミナー『子どもに本を届ける人のための講座』

＝絵本から物語へ＝

～読書に誘う工夫や手立てについて～

・講師 小幡 章子氏

・子どもたちへの読書支援として、絵本の読み聞かせはさかにおこなわれていますが、物語の本をどのように手渡していくかについて頭を悩ませている方も多いのでは？

学校司書として子どもたちに関わってこられた講師に、絵本から物語へとスムーズに移行させるための具体的手法について、子どもたちとの愉快的エピソードを交えながら、お話しして頂きます。



【小幡 章子氏プロフィール】

愛知県生まれ。岡山市で、公立小学校「子どもと親の相談員」、岡山市総合教育センター職員をへて、公立中学校司書として3年間勤務。ノートルダム清心女子大学大学院人間複合科学専攻博士後期課程修了。現在、三重県伊勢市にある皇學館大学教育学部助教。恩師である脇明子氏との共著に『自分を育てる読書のために』（岩波書店、2011年）と『読む力が未来をひらく』（岩波書店、2014年）がある。



＊ 日程：平成28年12月11日（日）10：00～12：00

＊ 会場：宇都宮市立中央図書館 3階 集会室

＊ 対象：宇都宮市民 及び 宇都宮市内で読み聞かせボランティアなどの活動をしている人
（お子様連れはご遠慮ください）

＊ 定員：50名

＊ 費用：無料

＊ 申し込み：11月9日（水）9時30分～

・直接または電話で、宇都宮子どもの本連絡会（宇都宮市立中央図書館内 TEL 636-0231）まで。

※定員になり次第、締め切ります

※欠席の時は、必ずご連絡ください



宇都宮子どもの本連絡会

主催：宇都宮子どもの本連絡会
後援：宇都宮市教育委員会

